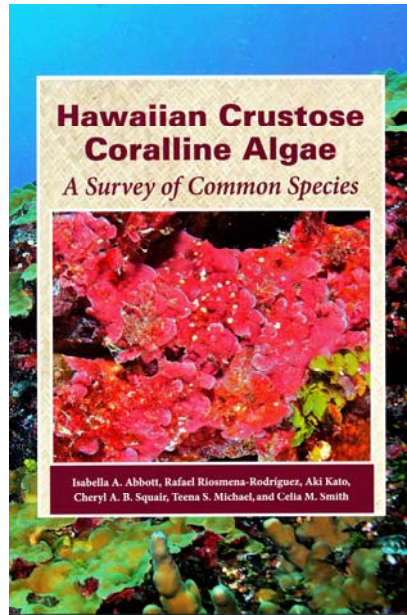


「Hawaiian Crustose Coralline Algae」(ハワイの石灰藻図鑑)



Abbott, I. A., Riosmena-Rodríguez, R., Kato, A., Squair, C. A. B., Michael, T. S. & Smith, C. M. 2012. *Hawaiian Crustose Coralline Algae - A survey of common species*- Hawai'i Botanical Science Paper Number 47. Department of Botany, University of Hawai'i at Manoa, 58p.

この図鑑は、ハワイの石灰藻、無節サンゴモ（紅藻類）についての簡易ガイドで、代表的な8属9種が掲載されています。これらの種は日本の温帯～亜熱帯でも見られます。

紅藻サンゴモ類は、体の約90%が炭酸カルシウム（石灰質）で構成される石灰藻で、サンゴ礁域では、サンゴ礁そのものを形成する造礁生物として、また、サンゴやウニ類などの幼生の着底・変態を誘引する生物として知られています。本文では、こうした生態学的な面についての簡単な解説と参考文献も記載されています。

*Hydrolithon reinboldii* コブイシモ

*Hydrolithon (=Porolithon) onkodes* アナアキイシモ

*Mastophora pacifica* コシカイシモ

*Neogoniolithon brassica-florida* (= *N. fosliei* フォズリーイシモ近縁種)

*Pneophyllum conicum* ハイイロイシモ

*Lithophyllum kotschyianum* ミナミイシモ

*L. (=Titanoderma) prototypum* ウズマキフチシロ

*L. punctatum* 和名なし

*L. (=Titanoderma) pustulatum* ヒラノリマキ

*Mesophyllum* エダウチイシモ属

*Lithothamnion* イシモ属

*Sporolithon* エンジイシモ属